

令和7年第7回

教育委員会定例会会議録

令和7年7月4日

令和7年第7回教育委員会定例会会議録

令和7年7月4日（金）

出席者（5名）

教育長 松 永 透
委員 松 原 拓 郎
委員 三 瓶 恭 子

委員 須 藤 金 一
委員 野 村 幸 史

欠席者（0名）

出席説明員

教育部長 高 松 真 也

教育部調整担当部長、総務課長

寺 田 真理子

総務課施設・教育センター担当課長
村 部 修 弘

学務課長 久保田 実

学務課教育支援担当課長、指導課統
括指導主事、指導課支援教育担当課
長 星 野 正 人

指導課長 福 島 健 明

指導課教育施策担当課長、指導課統
括指導主事、地域学校協働課学校連
携担当課長 齋 藤 将 之

地域学校協働課長

越 政 樹

三鷹市立三鷹図書館長

三鷹市立三鷹駅前図書館担当課長

立 仙 由紀子

川 島 敏 彦

教育部理事（スポーツと文化部調整
担当部長、スポーツと文化部スポー
ツ推進課長） 平 山 寛

教育部参事（スポーツと文化部生涯
学習課長） 八 木 隆

事務局職員

副参事 青 木 涼 子

主 事 野 口 耀 羽

令和7年第7回教育委員会定例会

議 事 日 程

令和7年7月4日（金）午前10時開議

日程第1 教育長報告

午前10時00分 開会

○松永教育長　それでは、ただいまから令和7年第7回教育委員会定例会を開会いたします。

本日の会議録の署名委員は、松原委員にお願いいたします。

それでは、議事日程に従いまして議事を進めてまいります。

日程第1 教育長報告

○松永教育長　日程第1 教育長報告を議題といたします。高松教育部長。

○高松教育部長　それでは、席上に配付をさせていただいておりますが、三鷹市教育センターにおける停電の発生についてという文書をご用意させていただいております。先月、教育センター全館で発生しました停電の関係につきまして、当日もメールにてご連絡を差し上げたところでございますけれども、改めて状況等について資料をまとめましたので、ご報告を申し上げます。

まず、1の概要でございます。6月18日水曜日午後6時頃に停電が発生したということで、同日夜に電気保安委託事業者による調査を行いました結果、高圧ケーブル、教育センターの門扉の横にある設備から施設内に引き込んでいる高圧ケーブルになりますけれども、その不具合が疑われ、交換せず復電した場合に近隣で停電が起きるといような波及事故の可能性も指摘されたということから、当日の復電は見送ったところです。

早期復旧に向けまして、高圧ケーブル交換工事の手配を進めまして、翌19日の午後から交換工事を開始し、20日の午後から電気保安委託事業者による耐圧試験、東京電力の確認を経まして、20日の午後4時30分頃に復電をしたという状況でございました。

2の業務継続等の対応でございます。停電の発生によりまして全館停電となり、照明、パソコン、空調設備などの機器類も使用できないということで、19日早朝より代替執務室の確保を庁内調整いたしまして、施設内の各部署、教育委員会事務局の各課、また、子ども家庭支援センターりぼん、生涯学習課の埋蔵文化財調査室についても、それぞれ本庁舎、また、元気創造プラザ等の代替執務室で19日、20日の2日間、業務を実施いたしました。

また、この停電の発生や代替執務場所で業務を実施しているということなどにつきましては、市の公式ホームページ等で周知を行うとともに、事業参加予定者等には担当部署から個別にご連絡を差し上げるという形を取っておりました。

(2)ですが、停電に伴いまして、教科書展示会、2階の「みたかえる」の休止とともに、教育センター内の理科室で実施をしております科学発明教室についても会場を南浦小学校に変更いたしました。

3の今後の対応でございます。各設備については、引き続き専門事業者によります必要な点検の実施、また、その助言による更新時期に配慮した対応を行ってまいりたいと考えております。

なお、今回交換した高圧ケーブルですけれども、更新の推奨期間は15年ということな

どを踏まえまして本年度当初予算に計上し、この8月に工事を予定していたところをそれに先行して交換するようになったというような状況でございました。

私からは以上でございます。

○松永教育長 では、続けます。総務課の寺田部長、お願いいたします。

○寺田教育部調整担当部長 それでは、各課からの報告をいたします。資料は、総務課は4ページ、5ページになります。

4ページの実績等報告です。6月18日と20日に令和7年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に係る懇談会を開催いたしました。令和6年度の教育委員会の事業から、点検・評価対象として選定した16の事業について、その成果や課題、今後の取組の方向性等について玉川大学客員教授の柳瀬泰先生と東京学芸大学教授の柴田彩千子先生をお迎えして、懇談をしました。こちらの点検・評価については、今後、報告書を取りまとめて、来月の定例会でご審議をいただく予定です。

6月25日には、今年度初めての学校訪問として南浦小学校を訪問いたしました。

続きまして、5ページの予定等の報告です。7月14日に第一中学校の訪問を予定しております。7月23日から30日までの予定で、監査委員による令和6年度の決算監査が予定されております。教育部は7月23日に歳入、24日に歳出について監査を受ける予定です。7月31日は、東京都市教育長会の研修会が予定されており、こちらには三瓶委員にご出席いただく予定となっております。

総務課からは以上です。

○松永教育長 続きまして、村部総務課施設・教育センター担当課長、お願いいたします。

○村部総務課施設・教育センター担当課長 教育センター施設関係について、ご説明いたします。

6ページをお開きください。実績等報告です。中原小学校建替事業関連で、地域説明会を、6月11日水曜日の夜と6月14日土曜日の午前中に中原小学校の体育館で実施いたしました。6月11日水曜日は33人、6月14日土曜日は38人のご参加をいただきました。現在想定している事業の中で、建替検討委員会からの提言書、基本プラン（素案）等をご説明いたしました。

次の設計工事につきましては、6ページ実績、7ページ予定とも同じ内容となります。一部の設計工事を除き、おおむね業者が決定しており、夏休み中の現場着手に向け手続を進めているところでございます。

今回は、夏休みに工事を実施する現場の状況につきまして、ご説明したいと思います。教育長報告でご案内している工事につきましては、基本的には都市整備部公共施設課に工事監督依頼をお願いしている案件となります。工事着手前には学校長、公共施設課、教育委員会の三者で、詳細な打合せの場を設けながら取り組んでおります。

例えば、夏休み中に行う保護者との面談などは騒音などの影響が少ない教室に移動していただいたり、場合によっては1学期中に実施していただいたりするなどの調整をしております。校内や敷地内に学童保育所がある学校もありますが、学童保育所は夏休み中も運

営しておりますので、こちらについても安全配慮などの調整を行っているところでございます。

グラウンドにつきましては、一部資材置場や廃材置場になったり、工事車両の動線になったりいたしますので、一部使用できないエリアが発生することもあります。安全に配慮しながら活動できるスペースを確保したり、場合によっては学校長にご調整いただき、他学校のグラウンドをお借りいただいたりするなどの調整をしております。

また、8月15日前後の1週間程度、学校業務を完全にストップする学校閉庁期間というものを設定しております。この期間は基本的に教職員が出勤いたしませんので、工事を集中的に施工できる期間と位置づけているところでございます。

いずれにいたしましても、工事期間中は児童・生徒、保護者、近隣の皆様にはご不便をおかけすることとなりますが、安全確保を第一にご理解、ご協力をお願いしているところでございます。

それでは、6ページにお戻りいただき、教育センター事業といたしまして、下4行をご覧ください。教科書展示につきましては、今年度は採択替えがございませんので、法定展示のみ、6月17日火曜日から本日7月4日金曜日の平日14日間の日程で実施しております。6月19日、20日の2日間は、教育センターが停電したことによる影響で中止とさせていただきます。

また、一番下の科学発明教室につきましては、6月22日日曜日に1つ目のテーマの2クラスが教育センター2階の理科室で開催予定でしたが、教育センターが停電したことによる影響で、開催場所を南浦小学校の理科室に変更して開催いたしました。

次に、7ページをご覧ください。予定等報告です。中原小学校建替事業といたしまして、7月31日木曜日、中原小学校において第8回の中原小学校建替検討委員会を開催いたします。議題といたしましては、8月中に開催予定の地域説明会に向けて基本プランの案について意見交換を実施いたします。

最後に、教育センター事業といたしまして、一番下をご覧ください。科学発明教室につきまして、7月6日日曜日に、1つ目のテーマの2クラスが教育センター2階の理科室で開催される予定でございます。1つ目のテーマは、④のクラスをもって終了となります。

私からは、以上でございます。

○松永教育長 久保田学務課長。

○久保田学務課長 資料の8ページ及び9ページをご覧ください。

8ページ、行事実績等報告です。6月5日に武蔵野市と合同で結核の対策検討会を開催いたしました。

7月1日に三鷹市学校保健会総会及び講演会を開催いたしました。総会におきましては、令和6年度の事業報告や令和7年度の事業計画をご承認いただくとともに、総会後に、起立性調節障害や摂食障害、不登校、子どもの眠りの問題などをご専門とされる東京医科大学の呉宗憲先生による、「子どもの『朝、起きられない』について考える」をテーマとした講演会を実施し、オンラインの参加者12名を含む34名の参加者がございました。

なお、講演の当日の動画につきましては、後日、学校と共有しているファイルサーバに

掲載し、当日参加できなかった教職員が見ることができるように現在調整を進めているところでございます。

7月3日に学校給食運営委員会を開催いたしました。令和7年度事業計画や食材の新規登録についてご承認をいただくとともに、市内産野菜の活用や学校給食調理業務委託等について報告を行いました。

9ページ、行事予定等報告です。7月23日から7月31日にかけて、教職員の定期健康診断及び消化器系検診を実施いたします。

それ以外につきましては、記載のとおりとなります。

以上です。

○松永教育長 続きまして、星野学務課教育支援担当課長、お願いいたします。

○星野学務課教育支援担当課長 まず、10ページの実績等報告です。6月10日と27日に、校長、副校長対象に教育支援に係る研修を実施しました。今年度のテーマは、「小・中学校の通常の学級における読み書きに困難のある児童・生徒の学びの支援について」ということで、東京農工大学の客員教授である河野俊寛先生にご指導いただきました。

続いて、就学支援委員会と通級支援委員会の審議の報告でございます。6月17日と7月1日の就学支援委員会では、中学校への就学に向けた審議を中心に実施しました。6月17日は15件、7月1日は10件の審議を行いました。続いて、7月1日の通級支援委員会では19件の審議を行ったところでございます。

続いて、11ページの行事予定です。7月22日、23日の就学支援委員会では、現在年長児のお子さんの小学校への就学に向けた行動観察や審議を予定しています。

また、教員を対象とした教育支援研修については、記載のとおり実施する予定でございます。

総合教育相談室は以上です。

○松永教育長 福島指導課長。

○福島指導課長 12ページ、13ページをお開きください。

まず、実績報告です。6月11日水曜日、自閉症・情緒障がい教育支援学級開設準備委員会を行いました。

また、6月4日から実施しておりました自然教室ですが、今日、高山小学校が帰ってきましたけれども、これをもちまして全小学校の自然教室が終わるということになっております。現在のところ、雨のために予定の変更が幾つかあったという報告を受けておりますが、交通等のトラブル、大きなトラブルはないという報告を受けております。

13ページの予定です。7月18日金曜日、小・中学校の1学期の終業式が行われる予定でございます。1学期がこれで終わって、夏休みに入ります。

また、7月30日から3日間にわたって、教育センター等を使いながら初任者研修を行います。

その他については、記載のとおりです。

以上です。

○松永教育長 では、越地域学校協働課長、お願いいたします。

○越地域学校協働課長 14ページ、行事实績等の報告でございます。上から2行目、6月6日金曜日に、今年度1回目となるコミュニティ・スクール委員会の会長・副会長連絡会を開催いたしました。今年度のコミュニティ・スクール委員会の運営に当たって、ご留意いただきたいことなどをお伝えするとともに、各学園の情報交換を行ったところでございます。

中ほど、24日火曜日にはみたか子ども避難所情報連絡会、また、中原小学校での家庭教育学級をはじめ、各校のPTAを中心に行っていただいております家庭教育学級が今年度もスタートしていくというような状況でございます。

15ページ、行事予定等のご報告でございます。7月4日金曜日、本日でございますけれども、公立学校PTA連合会の学園訪問ということで、三鷹の森学園に現在、PTA連合会の皆さんが訪問されているという状況でございます。

また、来週9日水曜日にはスクール・コミュニティ推進会議を予定しております。こちらは、スクール・コミュニティを推進していくために、全市的に活動をしているような団体、あるいは市内の大学等と情報交換を行う会議となっております。

そのほか、各学園でのコミュニティ・スクール委員会、そして夏休み、あるいはその前後におきまして、児童・生徒や教員との熟議といったものが予定されているところがございます。

私からは以上でございます。

○松永教育長 続きまして、立仙図書館長、お願いいたします。

○立仙三鷹図書館長 16ページ、17ページをお開きください。

実績です。6月10日に読み聞かせの入門講座、「読み聞かせの『きほん』」を行いました。こちらは、34名の方に参加をしていただきました。おおむね好評の感想をいただいたところです。

19日木曜日は、第22期三鷹市立図書館協議会の最終日になります。ここで、その期の振り返りなど、ご感想等をいただきました。

17ページです。7月は夏休みに入りますので、図書館は、小学生向けのイベントなどを企画しております。例えば、7月26日のティーンズ向け講演会や、30日の夏休みは図書館へというおはなし会や簡単な映画会などを企画しているところです。

また、7月29日から8月1日にはリサイクル図書といって、こちらでリサイクルする図書について、小学校、中学校、または関係機関へのご案内をしているところです。

以上です。

○松永教育長 続きまして、スポーツと文化部の平山部長、お願いいたします。

○平山教育部理事 18ページをご覧ください。私からは、芸術文化課、スポーツ推進課関係の事業をご説明いたします。

6月8日日曜日には、第53回三鷹市市民コンサートを開催し、多くの皆様にご来場いただきました。

17日火曜日と25日水曜日には、小学3年生のラグビー体験ということで、それぞれ南浦小学校と第五小学校に、東京サントリーサンゴリアスと東芝ブレイブルーパス東京が

訪問したところでございます。

28日土曜日には、井ログラウンドオープニングセレモニーということで、井ログラウンドがオープンいたしまして、7月1日から一般供用が開始されているところでございます。

30日月曜日ですが、M☆rettes JADE表敬訪問と記載しておりますけれども、小学生のチアダンスのグループで、アメリカのフロリダで行われたチアダンス世界大会THE DANCE SUMMIT 2025で見事チームとして優勝されまして、そのメンバーの中に羽沢小学校と大沢台小学校の6年生が含まれておりましたので、訪問を受けたところでございます。

そして、一番下でございますけれども、7月2日水曜日からトップアスリートによるバレーボール教室ということで、バレーボールをあまり経験したことのない小学生にご参加いただきまして、42人でスタートしたところでございます。

19ページでございます。今週土曜日の7月5日に第13回綱引き交流大会ということで、おやじの会のチームの皆様を中心に4チームにご参加いただきまして、スポーツ推進委員の2チームと合わせて総当たりを行う予定でございます。

7月13日日曜日には、東京2020大会のレガシー事業ということで、THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025が開催されます。武蔵野の森公園から青梅のほうのゴール地点に向かって行くのですけれども、朝7時のスタートということで早朝ですが、周辺の交通規制が行われます。

ほか、記載のとおりでございます。

私からは、以上です。

○松永教育長 では、八木課長、お願いいたします。

○八木教育部参事 私からは、生涯学習課関連の報告と予定を説明させていただきます。資料の18ページになります。1点目でございますが、6月26日木曜日に今年度2回目の三鷹市生涯学習審議会・社会教育委員会議定例会を開催しました。三鷹市生涯学習プラン2027主要事業の達成度を測る指標、KPIに係る令和6年度実績について報告したところでございます。

続きまして、7月1日火曜日から11日金曜日までの間になりますが、市役所本庁舎1階ホールにて、企画展「三鷹まるごと博物館ものづくり展」を開催しております。こちらは、「大沢の里古民家が市役所にやってくる！」と題しまして、古民家の魅力や活動をご紹介しているところでございます。市役所本庁舎1階ホールにて開催中でございますので、委員の皆様もお時間が許されるようでしたら、ぜひご覧いただければと存じます。

続きまして、19ページをご覧ください。今後の予定でございます。7月9日水曜日でございますが、今年度1回目の「三鷹まるごと博物館」事業あり方検討助言者会議を開催する予定でございます。

2点目でございますが、7月14日月曜日に今年度2回目の三鷹市文化財保護審議会を開催する予定でございます。

そのほか、記載のとおりでございます。

私からは以上でございます。

○松永教育長 以上で報告は終わりました。委員の皆様のご質疑をお願いいたします。いかがでしょう。松原委員、お願いいたします。

○松原委員 学務課の8ページのところで、1点だけ質問させてください。三鷹市学校保健会総会と講演会で、起きられない子どもの講演会を開催されたということで、先ほどオンデマンドで視聴できなかった教員の先生方にも対応準備中と伺ったのですけれども、そういった先生方が見やすくするような各学校でのご配慮であるだとか促しであるだとか、そういったものというのは各学校では何かされているということはあるのですか。

○久保田学務課長 講演について、学校と共有のファイルサーバにおいて見られるようにする取組というのは、今年度が初めての取組になっております。視聴できる体制が整いましたら、各学校宛てにファイルサーバに掲載していますのでぜひご覧くださいという形で、講演会はもう終わってしまいましたが、改めて視聴ができるということについてしっかりと周知をしてまいりたいと考えております。

○松原委員 時間的にはどれぐらいの尺ですか。

○久保田学務課長 講演自体は、最後の質疑も盛り上がったので1時間半ぐらいの講演だったのですが、今、1時間ぐらいの尺に収まるような感じで編集作業を進めているところでございます。

○松原委員 ありがとうございます。

できるだけ多くの方に見ていただければという趣旨の質問でした。

○松永教育長 ありがとうございます。

ほかはいかがでしょう。須藤委員、お願いいたします。

○須藤委員 地域学校協働課の各コミュニティ・スクールでいろいろ熟議をこれからやったり、6月に行われたりされているのですけれども、私もコミュニティ・スクール委員だった頃にいろいろな熟議に参加させていただいて、その中でよく課題に上がってくるのは、やはり実際に熟議で話し合ったことをどう実行していくかの部分がなかなか見えてこないというか、委員さんに見えてこないというのがよく上がっていたのですけれども、実際にそういったような現状はどうかということ。

あと、15ページの三鷹中央学園100人熟議というのはすごい熟議をされるのだなと思ったのですけれども、これは実際にどういったメンバーが集まって熟議されるのか教えてください。

○越地域学校協働課長 先に2つ目のご質問の三鷹中央学園の100人熟議のほうからですが、こちらはCS委員を含む地域と教員と保護者、関係者がみんな集まってやる熟議ということで、100人いるかどうかは別として、100人熟議というお名前ですとやってきているものになっております。ほんとうに、地域、保護者、先生がみんな集まってやる熟議ということでございます。

熟議の課題については、須藤委員からも何度かご指摘いただいているとおりでございまして、まずは熟議と一言言ってもそれぞれ行う目的とかも毎回狙いがあるやっておりますので、異なる中でどういうふうに生かしていけるかというのはまた一つ課題もあった

り、あるいは狙いがはっきりしてある程度反映の道筋がついている位置づけのものもあるかなとは思っています。

先ほどコミュニティ・スクールの会長・副会長連絡会のお話を申し上げましたけれども、そういったところで会議運営についての狙いと言いますか、今回で言いますとコミュニティ・スクール委員会にお願いしている学校関係者評価が教育課程につながっていくみたいな、1年間の協議の流れみたいなのところもご説明いたしました。特にこのコミュニティ・スクール委員会の会議を運営していく役員の皆様に、ぜひ各回の協議、そしてこういった熟議をどういうふうに結びつけていくのかという視点を持ちながら会議運営に当たっていただけるといいのかなとも思っております。なので、なかなかすぐにとというのが難しいですけれども、我々もそういった狙いを明確にしつつ、どういうふうに反映していくかというところの見通しを会長、副会長、役員の皆さんと持っていけるように、引き続きやっていきたいなと思っております。

○須藤委員 ありがとうございます。

○松永教育長 熟議は結論を出すために行う会議ではないので、なかなか皆さんもやや感が残ったままということが多いのかなとは思いますが、ただ最後に報告や何かをしてもらう中で拾い上げるべきこととか、こういう課題が出たといったことを共有しながら、それを今度はコミュニティ・スクール委員会の中で今少し議論しましょうかみたいなことをそこで共通理解を図っていくことが大切なのかなと思っはいるのですけれども、なかなか参加されている皆さんにとっては意見はどういうふうに今度反映されるかなみたいなところは、おっしゃるとおり課題かなとは思っていますので、進めていければなと思います。ありがとうございます。

ほかにはいかがでしょうか。野村委員、お願いいたします。

○野村委員 図書館の報告のところ、よろしいですか。16ページのイベントの6月10日に「読み聞かせの『きほん』」、おはなし会、こういうのを改めて自分も聞いてみたいかなと思っながら今の報告を伺ったのですけれども、学校の活動は極めて枠組みがある中で、自由とかそんなになかなかございません。でも、ここにあるいろいろな委員会活動、特に図書館の活動はかなり自由度がありますから、三鷹の学校教育を側面的にもう少し別の観点でこれをサポート、補佐する、補完するものだとして理解しておりますけれども、このイベントというのは三鷹の中で、いろいろな学校の中での課題がありますよね。自閉症だとか、先ほど読み書きのできない子どもたち云々とか、全国的な共通の課題もありますけれども、三鷹の中の課題らしいようなものもきっとあるのではないかなと思うのですが、そういうものとの関わり合いでこのイベントというのは何か連携を持って進めているのでしょうか。

○松永教育長 なかなか難しい質問ですね。立仙図書館長、お願いします。

○立仙三鷹図書館長 学校との連携の中では、図書館が主体で行っているわけではないのですが、例えば読み聞かせに関しては、星と森と絵本の家でやっています読み聞かせのサポーターのボランティアの養成講座などで養成をしたところ、自主グループができています。そういった自主グループが学校の朝読書の読み聞かせのところでも活躍をしていただ

くような流れを今つくるような形になっていますので、そういうふうなところで連携ができたかなとは思いますが。

○野村委員 恐らく、ある程度自主的、自立的に活動し始めますとそれはそれで動いてしまうのでしょうかけれども、学校の中の課題やそういうものとの意見交換会やそういうものがあるといいのかなと思います。

○松永教育長 ほかにいかがですか。松原委員。

○松原委員 面白いご質問だなと思って単純な感想として言うだけなので、別にご回答を求めるものではないのですが、例えば図書館でPOP大賞とかをされていますが、こういうのはある視点からするとコピーライト的なところもあって、三鷹でも取り組んでいるアントレプレナーシップ教育だとか、そういったところとも関連するものだと思うのです。そういうような図書館独自の取組が縦割りにならず、学校の現場でやっている様々な取組と連携したような形で機能していくとすごく面白い活動になっていくのではないかなと思ひまして、そういうことをちょっと思ったということだけ感想としてお伝えします。

○松永教育長 ありがとうございます。

図書館で展示してもらっているという、連雀学園のしおりのコンテストがありますが、学校の中だけで完結するのではなくて、市民の皆さんが来館される本館のところでも展示させてもらったりということで、子どもたちの活躍の場みたいなものをいただいたりしているのかなと思います。おっしゃるとおり、様々な形でいろいろなつながりの中でできるといいなと思ひました。

ほか、いかがでしょうか。三瓶委員、お願いいたします。

○三瓶委員 先ほど質問のあった思春期の起立性調節障害のお話ですが、あれは一般の市民の方には公開する予定ではなく、学校だけの予定ですか。

○久保田学務課長 今回につきましては、講演いただいた呉先生に確認をしたのですが、学校関係者及び保健関係者を対象とした講演内容となっているために、その範囲でということでご回答いただいているところでございます。

○三瓶委員 昨日たまたまですが、テレビ番組で成長期の起立性調節障害の話聞いたときに、いろいろと皆さんがやっているけれども、やはり家庭での理解が足りなくて、もっと早く分かっていたらよかったというような意見も出ていたもので、ほんとうに困っているのは保護者とかご家庭の方だから、そういう方たちに早く気づきを与えるようなきっかけになってくれたらほんとうはいいのになとちょっと思ひました。

○久保田学務課長 三瓶委員がおっしゃられたとおり、直接、保護者の方にお伝えできればと常々思っています。同時にそういった問題を抱えているお子さん、特性を持っているお子さんは、学校現場で教員の方と保護者の方が一緒に取り組む形の方が非常に多いと思ひています。その中で、まずは教員の方にしっかりと病状だったり、そういった特性をご理解いただくというところをまずは優先的にというところで、今回は考えているところでございます。

○松永教育長 ありがとうございます。

松原委員、お願いいたします。

○松原委員　今の観点のお話です。

私は、自分の家庭がまさに当事者として経験したことがあるので、今の三瓶委員のお話はほんとうにそのとおりでなと思っています。私も子どもが起きられなかったときに、最初はほんとうに原因が分からなくて、何か月もそこで無駄にしてみたいな経験を実際に持っている当事者として、後々診察をして大きい病院に行って、それでだんだん分かってきた、そういう経歴でした。

その後で、「学校　起きられない」とかで検索してみると、岡山の教育委員会が出てきました。そこで起立性調節障害について書いているのが出てきて、こういうのを発信しているところがあるんだ、こうやって検索したら出てくるんだみたいな感じのところがあったところがあって、そういう形で発信されていると保護者としては気づきのきっかけとしてほんとうに早く気づくことができるので、それがあるとよかったな、もっとあるとよかったな、そういった感想を持ったという経験をしています。

学校の先生方が、私もほんとうに学校の先生にもそういうサジェスションをしていただけたら、もしかしたらもっと早く私たち親が気づけたのかなと思うところもあるのですが、恐らく学校の先生も知らなかったので、おっしゃるような学校の教員の方々のそういう理解を進めるということはすごく大事なことだとは思いますが、並行してそういった情報提供をするということは可能だと思うので、もしそういった検討が可能であれば進めていただければいいのかなと思った次第です。

○松永教育長　ありがとうございます。

起立性調節障害等に関しては、どうしても不登校との関わりの中でいろいろと語られることが多いのかなと思っていますけれども、様々な不登校施策、不登校支援の文脈の中でもそういった発信というのはできるのかなと思っていますので、それはまた担当で検討させてもらいながらできればなと思っています。

ほかはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、日程第1　教育長報告を終わります。

以上をもちまして、令和7年第7回教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

午前10時36分　閉会